

「デュアルソース CT を用いた局所進行性直腸癌患者における術前化学療法の治療効果予測および予後予測の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年4月1日から2015年12月28日の間に名古屋大学医学部附属病院にて化学療法後に直腸がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

直腸がんの診断（局所の深達度評価や転移の評価）には一般的に造影 CT 検査が行われています。

本研究では、診療のために治療開始前に撮影された CT 検査の画像を画像解析ソフトで解析・数値化し、病理組織結果や臨床転帰、その他の MRI 検査や PET 検査と対比し、化学療法の治療効果予測や予後予測が可能であるか検討します。

研究期間は、実施承認日より2021年3月31日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、性別、年齢、手術日、病理組織結果 等

試料：CT 画像、MRI 画像、PET 画像 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 放射線科 石垣聡子（研究責任者）

住所：名古屋市昭和区鶴舞町65 電話番号：052-744-2328